

予告 受講者募集（50名）は

9/1～9/24です

2015 第10回 実践的防災まちづくり 案 コーディネーター養成講座

神奈川大学の公開講座

神奈川大学と防災塾・だるま共同企画

よこはま福祉・保健カレッジ

～目玉は「首都直下地震への備え」、「地域の
協働活動」、「災害医療」です～

10/8（木）～11/12（木）全6回

時間：午後13時30分～17時

会費 5,000円（割引制度あり）

会場：KUポートスクエア14階

（クイーンスタワーA）

JR・横浜市営地下鉄：桜木町駅 徒歩7分

みなとみらい線：みなとみらい駅 徒歩2分

講座内容・日程案のご案内

メインテーマ 「防災の実践事例を学び、地域力で生き延びる」

開催月日	テーマ/概要	担当講師	講師紹介
10/8 (木)	① 首都直下地震のひっ迫性を学ぶ。さらに復興まちづくりを考える ② 受講者の自己紹介と各地の情報交換を行う	荏本孝久氏 受 講 生	神奈川大学工学部教授 防災塾・だるま塾長
10/15 (木)	① 新しい神奈川県地震被害想定調査の結果と今後の地震対策を考える ② 災害医療の仕組みについて	杉原英和氏 芝山 智氏	神奈川県安全防災局安全防災部災害対策課長 神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課長
10/22 (木)	① 震災被害の状況と減災行動（横浜市危機管理センターの機能を含む） ② 災害医療・健康の専門家から「専門的活動をサポートする市民の対応を学ぶ」	和知 治氏 岡野敏明氏	横浜市総務局危機管理室危機対処計画課長 公益社団法人川崎市医師会副会長
10/29 (木)	① 地域ケアプラザの地域防災支援の取り組み ② 防災活動という絆づくり ③ 減災・災害対応活動分野における行政とボランティア団体の協働活動	山岡悦子氏 篠原憲一氏 濱田政宏氏	横浜市六角橋地域ケアプラザ所長 ひらつか防災まちづくりの会代表 ざま災害ボランティアネットワーク代表
11/5 (木)	① 各種の防災ゲームを知る ② クロスロードゲームによる災害図上訓練で学び、普及啓発活動を行う	森 清一氏	公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク理事
11/12 (木)	① 自主防災活動の苦労話を聞く 情報収集の仕方を学ぶ ② 学んだことを地域にどう生かすか、チーム別まとめと発表を行う。	片山 晋氏 受 講 生	防災を考える会・磯子代表

推薦内容

この講座は、近々予測される首都圏直下地震に備え、防災・減災に関する最新の情報を学習しながら「自分達のまちは、自分達で守る」仕組みの具体化と定着化に貢献する人材の育成を目指しています。このため、自分が、地域が、生き延びる手法を身につけます。初心者でも経験者でも役立つ内容です。防災・減災の専門家や仲間とのネットワークも作れます。

予告案内 防災塾・だるま 講座運営委員会

（正式な講座案内やちらしは別途神奈川大学で印刷され配布されます）

（講座リーダー 防災塾・だるま 田中晃 a-tanaka6735@mg.point.ne.jp）